



環境分野における 川崎市の国際貢献

先進国の環境対策が進む中、途上国では経済の成長過程における環境負荷が増大し、途上国の公害問題のみならず、温暖化など地球規模での環境問題への対応が大きな課題となっています。川崎市では、これまでに激甚な公害問題の克服に取り組む過程で蓄積した環境技術や経験を世界へ向けて発信・移転していくことで、途上国が環境問題を解決し、都市と産業が共生した持続可能なまちづくりを行えるような国際貢献を推進しています。

その具体的な取り組みの一つとして、川崎市はインドネシア共和国バンドン市と「低炭素で持続可能な都市形成に向けた都市間連携に関する覚書」を締結し、この覚書に記載されている協力範囲のひとつである廃棄物管理に関して、独立行政法人国際協力機構（JICA）の草の根技術支援事業（地域活性化特別枠）を活用し、バンドン市と国際協力プロジェクトを開始しています。

本プロジェクトでは、バンドン市が住民や事業者への普及啓発活動を通じて、廃棄物を可能な限り多く再利用するために必要な廃棄物分別能力を向上させ、3R（Reduce, Reuse, Recycle）を適切に実施し、持続可能な循環型社会を構築するための取組を推進することを支援します。



平成 28 年 2 月、川崎市とバンドン市の間で「低炭素で持続可能な都市形成に向けた都市間連携に関する覚書」を締結



平成 29 年 10 月：バンドン市での廃棄物管理能力向上支援プロジェクトキックオフ式典と現地調査の様子

特集	環境分野における川崎市の国際貢献	1～2	お知らせ	緑の実施計画 2016 年度実績報告	3
	川崎国際環境技術展 2018 の開催		お知らせ	2017 年度版環境基本計画年次報告書を発行しました	3
	川崎市の優れた環境技術や環境保全の経験を生かした取組み		お知らせ	川崎市一般廃棄物処理基本計画第 1 期行動計画進捗状況	3
	友好都市中国瀋陽市との取組み		月例データ	浮島埋立処分場における放射能濃度等測定結果	4
	かわさき環境エネルギーセミナーを開催します		月例データ	大気環境（2017 年 12 月）	4